



河合サテライト通信 第52号

2010年12月22日

学校法人 河合塾 商品サービス開発部

大学入試センター試験まで、あと20日余を残すのみとなりました。街にはクリスマスムードが漂う中、受験生の皆さんは、ラストスパートをかけている頃と思います。さて、センター試験対策の学習を進める上で、多くの受験生は英語や数学に重点をおくことでしょう。しかし、国語とりわけ『現代文』は重要な科目であるにもかかわらず、学習の優先順位を後回しにしていませんか？ 英語や数学を疎かにすることを勧めている訳ではありませんが、多くの受験生が「おそらくできるだろう」とタカをくくっていても、難しい文章の問題が出ると、たちまち得点できなくなる『現代文』について、短期間で集中して対策学習を行えば、『あと10点』の得点力をアップすることは比較的容易です。そこで、今月号ではセンター試験直前期の現代文学習対策法を特集しますので、『現代文』に自信のない人は懸命に、自信のある人もそれなりにご活用ください。

なお、本号記事の出典は、『Kei-Net <<河合塾>> Success Mail 2010 vol.34』です。

<編集担当：高瀬 優>

・センター試験「現代文」の直前期に行う対策学習アドバイス

1. 評論

[1] 抽象度の高い評論に慣れるとともに、文章全体の仕組みを意識しよう

比較的抽象度の高い硬質な評論文を読む練習を繰り返して、この種の文章を抵抗感なく読めるようにしましょう。その際、文章をただ何となく読むのではなく、意識的に文章全体の論理構造や仕組みをとらえるようにすることが大切。本文中で、何と何が対比され、何と何が同一内容の言い換えとなっているか。そして具体例を通してどういうことを言おうとしているのか。こうしたことをつかむようにしましょう。設問はこうした文章の論理構造に即して作られている場合がほとんどなので、与えられた文章全体の仕組みがうまくとらえられるようになれば、本文の内容を理解しやすくなるばかりではなく、設問も解きやすくなるはずです。

[2] 漢字の問題にも万全の対策を！

センター試験の漢字の問題ではできることなら満点を取りたい。問題を解く際には、カタカナ部分だけを見て解答せず、必ず意味を考えながら該当するものを選ぶよう心がけましょう。漢字の苦手な人は、すぐに漢字の問題集を用いて学習すること。特に文系の受験生は、二次試験や私立大入試でも必ず漢字問題が出題されるはずですので、漢字の学習は怠らないようにしましょう。

[3] 本文中の解答の根拠に基づいて選択肢を検討すること

傍線部の内容や理由を説明する問題では、必ず解答の根拠となる記述が本文中のどこかにあります。傍線部のすぐ近くにある場合もあれば、傍線部からやや離れたところにある場合もありますが、解答の根拠となる記述を本文中から探すことが大切です。そのとき[1]で述べたように、文章全体の仕組みをとらえるということが重要になります。本文全体の論理構造を踏まえて、傍線部に関連する内容が本文中のどこにあるのかを確定する。そのうえで、その部分の記述と選択肢の内容とを慎重に対照していけば、解答はみえてくるはずです。

2. 小説

[1] 登場人物の心情・人物像を正確にとらえること

小説の場合、設問で中心的に問われるのは登場人物の心情や人物像です。読解にあたっては、主要な登場人物の心情がはっきりと出ているような部分に、特に注意を払いましょう。自分で勝手に登場人物の心情を想像したりせず、本文の叙述に従ってなるべく客観的に読み進んでいくことが重要です。

[2] 語句の意味を答える問題では、まず「辞書的な意味」を考えること

語句の意味を問う問題では、設問文に「本文中ではどのような意味に使われているか」とあるために、文脈だけで解答を選んでしまう人もいます。しかし、こうした問題は基本的には問われている語句の辞書的な意味を前提にしてつくられています。まず、問われている語句の「辞書的な意味」を考え、それに従って選択肢を絞り、必要ならば文脈を考えるという姿勢で解答しましょう。

受験生にとってはかなり難しい語句、また普段何気なく使っているが意外と正確な意味を知らない語句の意味が問われることが多くあります。自分が知らない語句や、意味をあいまいにしか知らない語句に気づいたりしたときには、辞書を引くという姿勢が重要です。

[3] 自分が間違った設問は十分に研究すること

評論についてもいえることですが、過去のセンター試験の問題などを解き、正解できなかった問題については間違った理由を考えるようにしましょう。センター試験は公正で客観的なものでなければなりません。その正解の選択肢は、本文の客観的な読解のレベルで作られます。その結果、説明不足を感じさせるような選択肢が正解になることもよくあります。とりわけ小説の場合、本来はあいまいでとらえ難い面を持つ登場人物の心情がしばしば設問で問われます。そのため、つい登場人物の心情を勝手に想像したり、勝手に深読みしてしまいがちです。問題を解く際には、必ず解答の根拠を本文に求めていく姿勢が重要です。問題を解きながら、「正解はこんなふうには作られているんだな」と、少し距離をおいて問題に接していく姿勢が持てると理想的かもしれません。

2. 「私は大丈夫!・・・本当?」入試でトラブルに遭わないようにチェックしましょう!

大学入試では、「ちょっとしたミスが大きなトラブルになってしまい、それが平常心を失わせるもととなり、結果として失敗してしまった」という事例をよく耳にします。さて、このような大学受験に向かう皆さんへ、**本誌特製**「2011 大学入試・直前のチェックと心構え」を今月号の付録としてお届けしました。毎年ご好評頂いているスグレモノ付録です。大学受験のお供に是非ともご活用ください。

3. 最後まであきらめない! 河合サテライト講座で学習し、センター試験を乗り切ろう!

センター受験のための**短期実力養成**には、河合サテライト「センター試験対策講座」をご活用ください。

2010年度設置・短期講座一覧

1講45分[但し、講座は除く] ()内数字は講座コード

英 語	第1・2・3問型対応 (9311) 全10講	第4・5・6問型対応 (9312) 全10講
	リスニング対策編 (6309) <トレーニング用CD付き> 全10講	
数 学	数学・A・B <実戦編> (9332) 全10講	
国 語	現代文:実戦演習編 (9362) 全10講	古 文:実戦演習編 (9364) 全10講
	漢 文:実戦演習編 (9366) 全10講	
	国 語 (9361) 現代文4講+古文4講+漢文2講の全10講で構成。仕上げに最適。	
理 科	物理 :実戦編 (8278) 全10講	化学 :実戦編 (8280) 全10講
	生物 :実戦編 (8282) 全10講	地学 (7283) 1講90分×全5講
地歴公民	日本史B (8284) 全10講	世界史B (8285) 全10講
	地理B:系統地理編 (8286) 全10講	地誌編 (8287) 全10講
	政 経 (8288) 全10講	現代社会 (7289) 1講90分×全5講
	倫 理 (0391) 1講90分×全5講	

4. <河合出版・広告> センター試験が終わったら、さあ二次対策だ!

新こだわって! 国公立二次対策問題集シリーズ

国公立二次試験の対策学習に最適な問題集シリーズ。短期間での実戦力養成に、ぜひご利用ください。

英 語	英語1 英語表現[本格英作文・自由英作文] 860円	英語2 英文解釈[下線部和訳問題] 820円	
	英語3 英語長文読解 標準 820円	英語4 英語長文読解 発展 820円	
数 学	数学1 微分・積分[入試基本編] 860円	数学2 微分・積分[標準・発展編] 860円	数学3 確率 860円
	数学4 数列 860円	数学5 ベクトル 860円	数学6 行列・1次変換 860円
	数学7 微分・積分[数学 分野] 860円		
理 科	物理1 力学 860円	物理2 波動・熱 860円	物理3 電磁気 860円
	化学1 理論化学[分野] 860円	化学2 結晶、気体・溶液 860円	
	化学3 速度・平衡、無機物質 860円	化学4 有機化合物[・ 分野] 860円	
	生物1 遺伝 860円	生物2 神経・ホルモン 860円	



来年も 河合サテライト通信 をご愛読賜りますようお願い申し上げます。